

今月の行き先は？

## クラウド

過去

メイン・フレーム

未来

データ収集や分析

展示会でもよく聞くようになった「クラウド」という言葉だが、クラウドが示す要素技術をちゃんと理解しているだろうか？クラウドという言葉がどこから来たのか、そもそもクラウドとは何なのかを、BOSSにしっかり教えてもらおう！

(編集部)

ゆかり：クラウドって何ですか

BOSS：言ってみれば「サービスの集合」かねえ？

ゆかり：それがなんでクラウドなんですか？

BOSS：もともとの語源は、インターネットをあらゆる図を雲形に描くことが多くて、そこからという話があるけどねえ。

ゆかり：ふむふむ

BOSS：個人的には、サービスが漠然としていて、ちょうど雲みたいな部分があるからという気もするね。

ゆかり：まるで雲をつかむような？

BOSS：(誰がうまいことを言えと...)

## 1. クラウドとは何か？

## ● クラウド・コンピューティングの始まり

クラウド、正確にはクラウド・コンピューティングとい



う用語が登場してから、もう5年以上が経過しています。最初にクラウド・コンピューティングという用語を使い始めたのは、Google社の元CEOであるエリック・シュミット氏というのが専らの定説です。

2006年8月に米国で開催された Search Engine Strategies Conferenceの講演で、これまでのクライアント・サーバ・モデルに対比する新しいパラダイムとしてクラウドという用語を使い始めました。同氏は講演の中で“Cloud Computing and Advertising Go Hand-in-hand”（クラウド・コンピューティングと広告は協力し合う）と述べ、これがクラウドという用語のはしりとされます。もっともこの時点で、既にGoogle社やAmazon社は、自社のサービスのクラウド化を進めており、その意味では用語が後付けされたという見方もできるでしょう。

しかしこの時点では、クラウド・コンピューティングはそれほど一般的ではありませんでした。これが変わってくるのは2009年ごろで、米国のNIST(国立標準技術研究所)がクラウド・コンピューティングの定義を定め、この定義に沿う形で米国のGSA(一般調達局)が政府システムのクラウド・コンピューティングへの移行を進めることを明らかにしてからです。これを進めたのは、オバマ政権の下で連邦政府のCIO兼ホワイトハウスのCTOに任命されたヴィベク・クンドラ氏です。同氏は連邦政府のシステムをクラウド・コンピューティングに移行することで、当時年間190億ドルほど費やしていたインフラ維持費を削減することを目標としていました。

当然、こうした動きは多くのシステム・ベンダに影響を与えます。これまでデータ・センタなどを提供してきたベンダは、自社のサービス・メニューにクラウド・サービス